

二〇〇一年度上海海运学院
攻读硕士学位研究生日语入学考试试题
(注：答案必须做在答题纸上，否则不得分)

一、用平假名写出下列汉字的读音(10%)

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 寝坊 | 2. 雨具 | 3. 大雨 | 4. 寒気 | 5. 事業 |
| 6. 質素 | 7. 実物 | 8. 品物 | 9. 賢藏 | 10. 寝台 |
| 11. 背中 | 12. 静安 | 13. 選手 | 14. 都合 | 15. 荷物 |
| 16. 翻訳 | 17. 配達 | 18. 仕事 | 19. 登山 | 20. 手袋 |

二、把下列片假名改写成日本汉字(10%)

- | | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|----------|
| 21. エキマエ | 22. オウフク | 23. カッパツ | 24. ケツアツ | 25. ケンチク |
| 26. サイナン | 27. サツエイ | 28. コウジュツ | 29. ショウトツ | 30. コッセツ |
| 31. ヒョウシ | 32. ロクオン | 33. ショウライ | 34. ショヒョウ | 35. ジュンビ |
| 36. ショッキ | 37. ゴラン | 38. チョウシン | 39. ハッピーウ | 40. ヒッキ |

三、用平假名填空，每空一个假名(10%)

41. バス()降りて、バス停のすぐ前のデパート()入りました。
42. 洗濯()掃除()終わりました。
43. 兄()果物()嫌いではありませんが、それほどほしがりません。
44. 何()冷たい物()飲みたいですね。
45. 自転車()出かけるのはこれ()初めてです。
46. 空()綺麗に晴れて、庭()()綺麗な花が沢山咲いています。
47. 何時()帰ってくる()()言いませんでした。
48. 栗の木の下()立っている人とあの桜の木の下()遊んでいる人とは兄弟です。
49. バス停の側の銀行の角()右()曲がって入っていきます。
50. 雨()降りそうな日や、風()強く吹きそうな日にはバスで学校へ行きます。

四、把下列词语或句子译成汉语(20%)

例題：胡麻をする／他の人に御世辞を言い、自分が利益を得用とする様子。

51. 猫の手も借りたい／手不足で忙しく、だれでもよいから手伝いがほしいこと。
52. 頭の上の蠅も追えぬ／自分の頭の上にとまった蠅を追っ払うという簡単なことができないことから、自分で自分の始末もできない意気地のない性格の人間のことをいう。
53. 瓜二つ／二つに割った瓜のように非常によく似ていて、どちらがどちらとも見分けのつかないこと。
54. 猿も木から落ちる／木のぼりのうまい猿でも木から落ちることがあるということから、あることがどんなにうまい人でも失敗することがあるというたとえ。
55. 張本人／そもそもその事件の起こるもとを作った人。
56. 後の祭／終わった後で慌てて何かをしても、もう役に立たない。
57. 案山子／田畑に立てて、鳥獣を嚇す人形。
58. 住めば都／どんな所でも住み慣れると、その場所がよくなってくるものだ。
59. 水に油／水に油を混ぜたように、お互いにしっくりしないことのたとえ。
60. 噂をすれば、影がさす／他人の噂をしていると、偶然その話題の人が現れること。

五、用敬体把下列句子译成日语(30%)

61. 有药味，不喝的好。
62. 选购价廉物美的、并且喜欢的物品。
63. 老师对班长说：请转告二班班长。
64. 上课老迟到。我想大概有什么不顺心的事吧。
65. 我开始明白了他想说的事情。

66. 他从昨天起就硬撑着去上课了。
67. 我认为这样好。
68. 能不能去，过后打电话告诉您。
69. 写完了，请让我看一下。
70. 今天冷得真难熬，简直象冬天一样。
71. 一年要出差好几次。
72. 请告诉大家放心好了。
73. 隔壁房间里好象有人。
74. 也许现在买合算。
75. 我是作为给孩子的礼物买了三个。

六、把下列短文译成汉语 (20%)

76. 火山の恵みと言え、すぐに温泉が頭に浮かびます。
77. 温泉は火山地帯の地下深くにあるマグマ（岩漿）の熱によって、地下水が温められ、地表にわき出してくるものです。
78. 日本に温泉地は全国で千百か所余りあります。泉源は一万以上もあります。
79. そこから一年間にわき出すお湯の量は四億から五億トンぐらいです。
80. もし同じ量をボイラーで沸かすとしたら、五百万トンの石炭が必要になります。
81. 現在温泉は入浴の外に住宅や温室の暖房などにも利用されています。
82. 例えば、氷河と火山の国、アイスランドの首都レイキャビク（雷克雅未克）では暖房の99.5パーセントが温泉の熱で賄われているそうです。
83. さて、火山の恵みを最大限に生かす方法として、今後大いに期待されているのが、火山の熱を利用して、電気を起こす地熱発電です。
84. 地下にしみ込んだ雨水が火山の地下数キロメートルにあるマグマの高熱で熱せられます。熱せられた水を熱水と言います。
85. その熱水を井戸から地下に取り出します。そして、熱水から分離された高温の蒸気でタービン（渦輪機）を回し、電気を起こすわけです。
86. この地熱発電はイタリアが最も進んでいて、既に三十九万キロワット（千瓦）の大規模な発電所があります。
87. 日本では現在岩手県の松川発電所と大分県の大岳発電所の二か所を合わせて三万キロワット程度の発電を行っているだけです。
88. しかし、政府の計画では昭和七十五年までに五千万キロワットの発電を行う予定です。
89. それが実現すると、約一億キロリットル（公升）の石油が節約できます。更に蒸気をとったあとの熱水を暖房や給湯に利用することもできます。
90. 日本には六十か所余りの活火山地帯をはじめ、地下に熱エネルギーを残している地域が沢山あります。
91. 今までの調査では地熱発電が可能と見られる場所が二百か所あり、発電可能量は一億三千万キロワットと見積もられています。
92. 石油に代わるエネルギーを早く見付けなくてはならない日本にとって地熱発電は非常に期待が掛けられています。
93. 地熱発電の利点としては次のようなことが挙げられます。
94. イ、燃料がいらないので、発電の原価が安い。
95. ロ、地熱エネルギーの寿命は火山と同じで、数万年はある。
96. ハ、一年じゅう休みなく、発電ができ、水量に左右される水力発電より、価値がある。
97. ニ、蒸気を分離したあとの熱水を暖房や給湯の熱源に使えるので、二重のエネルギー利用ができる。
98. 問題点としては蒸気に混じっている硫化水素（硫化氫）による大気汚染と熱水中のひ素（砷）による川の汚染が挙げられますが、これは簡単に防げる見通しがついています。